

学校だより

令和7年3月26日



# いちよう

目指す学校像

生徒一人一人の力が伸びる学校

新座市立第三中学校

〒352-0015 新座市池田1-1-1

TEL (048) 479-4052 FAX 482-0133

## 「不完全でいい」

校長 石田 和男

先日、卒業証書授与式が無事に終わり、3年生が堂々と胸を張って、三中を卒業し、巣立っていきました。式歌「旅立ちの日に」は、体育館中に響き渡る心のこもった、素晴らしい合唱でした。卒業生には、中学3年間の思い出を心に刻み、前を向いて、時には立ち止まりながらも、力強く前進して行ってほしいと心から願っています。



さて、式辞の一部を紹介いたします。(1, 2年生にも、伝えたい内容です。)

かつてプロ野球選手であったイチローさんの話です。

イチローさんは、日本で7年連続首位打者を取ったのち、2001年野手として初めて、アメリカ・メジャーリーグの門戸を開き、その卓越した技術と努力で、数々の記録を打ち立て、世界中の人々に夢や希望、感動を与えてきました。その成果により、今年1月に日本人として初めて、アメリカの野球殿堂入りを果たしました。野球殿堂入りは記者の投票で決まり、満票にわずか一票足らずでの選出となりました。そのことについて、イチローさんは次のように語っています。

「一票足りないというのは、すごくよかった。人って、いろいろ足りない。それを自分なりに、自分なりの完璧を追い求めて進んでいくのが人生だと思うのです。やっぱり不完全であるというのは、いいなと。生きていくうえで不完全だから進もうとできるわけで。そういうことを改めて考えさせられるというか、見つめ合えるというか、そこに向き合えるのはよかったと思います。」と。

もしかしたら、これからの新しい生活の中で、できない自分に対して嫌な気持ちを持つことがあるかもしれません。そんな時は、イチローさんの「不完全でいい」という言葉を思い出してください。不完全だからこそ、人は学び続けて成長していきます。自分なりの完璧を目指して、今日よりも明日、明日よりも明後日と。地道に一步ずつ進んでください。より良い時分、なりたい自分を目指して、成長を止めないことが重要です。これから、どのような未来が待ち受けていても、逃げずひるまず踏ん張ってください。

1, 2年生の皆さん、本日、修了式を迎えました。皆さんは、この一年間の歩みの中で、様々な経験をし、心身共に大きく成長することができました。そして、それぞれ次の学年へと進級します。明日から始まる12日間の春休みを大切に過ごし、いいスタートが切れるよう準備をしてください。令和7年度の始業式に、「力強い目」「いい表情」の皆さんと再会できることを楽しみにしています。

最後になりましたが、一年間、保護者や地域の皆様方には、学校に対して様々な形でご支援ご協力をいただき、ありがとうございました。来年度も引き続きよろしくお願い申し上げます。